令和6年度岁2二ア。川一分一中級四倍会

7月13日(土)・7月14日(日)

「レクリエーション活動を通した集団づくりの活動」

講師:志津川自然の家 研修支援班







【受講者の声】※抜粋

- ・この研修では、自己 PR をどのようにしたら上手に伝えられるかを学んだ。また、ハンドゲームでは、年齢の低い子ども達でも簡単に遊べるように説明を工夫し、体を使う多くのゲームを体験することができた。
- ・いろいろな人と関わることができるゲームや少し頭を使うゲーム等もあり、ゲームをしながらみんなが笑顔になっていると思った。

「ジュニア・リーダーの役割」※動画視聴による

講師:宮城県子ども会育成連合会 専門指導員 遊佐 直弥 氏







【受講者の声】※抜粋

・ジュニア・リーダーの活動に関して、子どもを楽しませることだけが役割ではなく、一緒に「子どもの目線」になって楽しむことも大事なことだと思った。また、子ども会の大切さや遊びと子どもに関するジュニア・リーダーの役割についても理解することができた。

「子供の理解」※動画視聴による

講師:こども∞(むげん)感ぱにー 代表理事 田中 雅子 氏







【受講者の声】※抜粋

・子どもと接する時には、どのようにコミュニケーションやアドバイスなどをするか学んだ。実際には、アドバイスをたくさんして、多くの学びを得させるのではなく、子ども自身の野性的な部分を引き出し、やってあげるよりやらせてあげることの大切さを学んだ。

「安全教育」







【受講者の声】※抜粋

・今回の「救急救命講習」を通して、実際にどのようにして危ない状態から人を救うかについて学ぶことができた。 ジュニア・リーダーとして活動中に子どもが倒れた際に素早く対応して、命を救えるようにしていきたい。

「情報交換活動」









「技能交流活動」(1)

講師: JL (MVC ぶらんこ) OB 齋藤 海 氏







「技能交流活動」②

講師: JL (MVC ぶらんこ) OB 齋藤 海 氏







【受講者の声】※抜粋

- ・キャンドルセレモニーを通して、プログラム考案の大変さを感じた。仲間と共にダンスのプログラムを構成し、 ダンスを覚えることができた。今後は子ども達と一緒に活動する際に教えられるよう練習をしていきたい。
- ・ダンスが苦手で恥ずかしさもあり、一番苦手な研修でしたが、周りのジュニアが声を出してくれて、場が和み良い雰囲気で活動ができた。本番でも楽しんで踊れたので良かった。